

ランピースキン病国内侵入、その後急速にまん延

◆昨年10月に韓国で発生が確認されて以降、日本国内への浸潤を警戒していたところ、福岡県内の乳用牛飼養農場で発生を確認、その後、急速に発生が拡大しています。

<経過>

11月6日 : 福岡県2農場

11月9日 : 熊本県1農場

11月10日 : 福岡県1農場



<発生農場対応>

- ・発症牛の隔離
- ・発症牛と同居牛及びその生産物の移動自粛
- ・農場で使用した器具等は搬出する際、消毒する
- ・飼料残渣、敷料、排せつ物は発酵消毒

<周辺農場対応>

害虫防除対策と健康観察の徹底

まん延防止が必要と判断された場合、発生農場20km内の全ての牛飼養農場でワクチン接種

以下のような症状を発見した場合には速やかに家畜保健衛生所へ通報してください。



②皮膚の結節



③皮膚の壊死巣